



時間がかかるBCP対策を

短時間で



と楽に！



BCP の作成が終わっていないあなたへの

イグジットの BCP 対策支援サービス

POINT 1 業界歴 **25** 年のスタッフがサポート！

POINT 2 面談は **最小 3** 回、**オンライン**でも可能！

POINT 3 大小の規模を問わず、**数多くの実績。**

POINT 4 **悩む時間**を**削減**して、効果的な BCP が完成！

POINT 5 **最小の手間**と**コスト**で完璧な BCP が完成！

POINT 6 BCP 作成に予算と時間をかけられない
小規模介護施設や**福祉施設**におすすめです！

01 BCP 対策でなくてはいけない事は？

以下のすべての要件を検討し、文書化しなくてはなりません。



☑ 災害リスクの把握と分析

施設の立地や利用者、スタッフさんのお住まいによって災害リスクは異なります。

それを元に、施設で一番大きなリスクとなる災害を分析します。



☑ 万が一の備えと対策

電気、ガス、水道、通信、トイレの水が止まった時にどのような対策をするのか。災害時に必要な備蓄品は用意しているか。

収入が止まったとしても運営できる資金を確保しているか。



☑ 緊急事態発生時の対応

BCP の発動基準、行動基準、避難場所、避難方法などの確認。

災害等が発生した際に、最低限継続する業務を選定。

- ・他施設、地域との連携体制の構築・確認。
- ・感染症発生時の対応。

連絡体制、各機関との連携、情報発信、過重労働対応 ... などなど。

02 BCP 作ってないとどうなる？

❗ 運営指導の際、**減算、指定取消**対象となる。

❗ 雇用者の安全配慮義務違反に問われる。

03 どのくらい時間がかかるの？

災害時起こり得るありとあらゆることを想定し、対策するのがBCPです。

小規模施設の場合、標準的な BCP は、約 **50 ～ 70 ページ**。

自分で作成すると、**300 時間 (3 ～ 6 ヶ月)** 程度必要です。



これが、小規模介護施設が BCP 策定に至らない理由です。



BCP は、その必要性や理念などには共感できますが、現行制度では、小規模な介護施設など、管理者の事情が軽視されており、その割に過大な業務責任が負わされています。

大規模施設では予算をかけて、「BCPコンサルタント」に依頼することがありますが、**数百万円の策定費と人員を確保する必要がある**ため、小規模介護施設では現実的ではありません。

小規模介護施設では予算に加え、時間や人員が限られています。

そのため、現場の仕事を持っている施設長自身が BCP 対策に取り組むことになりがちです。

その結果、BCP という莫大な業務に圧倒されて後回しになってしまうケースが多いのです。

しかし期限は刻々と迫ってきています。



そんなあなたのための

株式会社 イグジットの

BCP 策定支援サービス



04 BCP策定支援サービスの3つのポイント



POINT.1

大幅な時間短縮

50～70ページになるBCPを施設長一人で作ろうとすると、
300時間程度必要です。

数回のオンライン面談と、指定されたリストの作成だけで、書類作成をイグジットに任せられるから、大切な仕事に集中できます。



POINT.2

文章化の手間を削減

「災害が起きたらこう対策する」BCPは既に施設長の頭の中にあります。それを文章化するのが大変なのです。

施設長は、面談とA4用紙4枚程度の質問票へ記入するだけ。
弊社が施設長のお考えを形にします。

(別途、スタッフさんにもリストにもとづき、備蓄品数を調べる作業が発生いたします。)



POINT.3

オンラインで完結

BCP作成に必要なインタビューはオンライン(ZOOM)で行います。

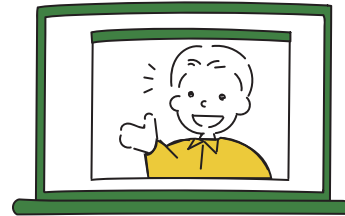
また、少しでも不明な点などがあれば、メール・ZOOM・LINEなどですぐに解決いたします!

05 BCP策定支援の流れ

面談 1回目

聞き取り（オンライン）

施設の状況の聞き取りをします。



online

面談 2回目

質問票・リストのご説明（オンライン）

作成していただく資料をご説明いたします。

施設長・スタッフのみなさんによる 「質問票・リスト」作成期間

※不明点がございましたら、随時サポートいたします。



作成していただいた「質問票・リスト」を元に イグジットがBCPを作成

面談 3回目

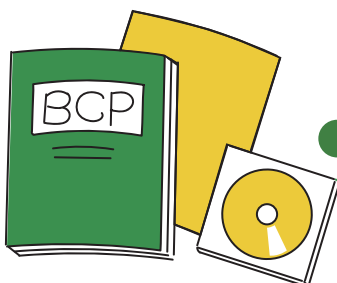
確認

仮のBCPを施設長にご覧いただき、
修正点の指示をいただきます。



完成！

ご指摘事項を修正のうえ、
施設オリジナルのBCPを書面・データで納品いたします。



06 BCP作成支援の料金

期間限定
割引

2022年10月末までにご契約いただいた場合、
5万円引き! ※ベーシックに限る

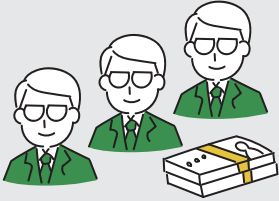
最低限の準備 ミニмум	もっとも選ばれています ベーシック	万全の体制構築 おまかせパック
BCP書類作成をしたい方へ 19万円／物件	BCPを作成し、2年目以降の 対策計画を立てたい方へ 25万円／物件	BCP策定・訓練の 体制を構築したい方へ 35万円／物件
主なサービス ・質問票にお答えいただき、BCP策定。	主なサービス ・質問票にお答えいただき、BCP策定。 ・翌年から3年間の防災対策計画策定。	主なサービス ・質問票にお答えいただき、BCP策定。 ・翌年から3年間の防災対策計画策定。 ・震災をモデルとしたシミュレーション訓練を施設内で開催。 (交通費・宿泊費別途)

※【同一敷地内複数物件の場合】同一敷地内1,000㎡以下の物件1物件につき、50,000円追加となります。

07 納品物

- 1 BCP(A4ファイル) 1部
自然災害対策・感染症対策
- 2 災害対策所見(ベーシック、おまかせパックに限る) 1部
災害対策優先順位トップ3
- 3 CD-ROM(次年度修正用のデータ) 1枚
Word、excel

08 BCP策定を支援する機関の違い

	 大手コンサルティング会社	 イグジットの BCP 策定支援 サービス	 自分で策定
コスト	× 数百万円	◎ 大手コンサルティング 会社の数十分の一	× 施設長とスタッフの人 件費が過大となる。
手間	○	◎ 施設長のインタビューをも とにイグジットが作成。	× 施設長とスタッフが長時 間かける必要がある。
サポート内容	○	◎ BCP 策定＋防災訓練企画 （おまかせパックのみ）	× なし
施設側の対応	施設内でプロジェクト チームを組む。	施設長及びスタッフ	施設長及びスタッフ
総合	一年で体制が構築され る一方、手間と費用が 大きい。	初年度は BCP 策定に集 中し、次年度より訓練を 通じてブラッシュアップす ることで、 施設の実情に 合った BCP が完成。	時間がかかる上に、 実質的な計画がで きない場合が多い。

09 Q&A

Q1. もしも 2024 年 3 月の経過措置期間までに BCP を策定していなかったらどうなるのですか？

減算など、行政上の指導を受ける可能性があります。

Q2. 期限までにまだ時間があるからいいんじゃない？

BCP を作り、訓練をしてブラッシュアップする。この 1 回の流れに 1 年は必要です。
また、期限前一年を過ぎると全国から策定支援が集中し、新規の受託が困難になると予想されます。2024 年 3 月までに完了する為には、今すぐ取り組まなければ間に合いません。

Q3. 行政の運営指導で BCP の有無をチェックするのですか？

はい、2022 年 3 月に厚生労働省の作成した「介護保険施設等運営指導マニュアル」では、下記 2 点を書類で確認する事となっています。

- ① BCP が策定されている事
- ② 訓練が行われた記録が残されている事

Q4. 防災の事は全然わからないんだけど ...

LINE、メール、オンライン通話などで、私たちが小さなことでもしっかりサポートいたします。

Q5. 定期的に外部の人が来るのは感染症が心配です。

面談はオンラインで行います。

10 サービスをご利用頂いた方の声

大分市老人ホーム
代表取締役
30代男性



早くBCPに取り組まなければと思いつつ、
作成の時間を取れずに焦っていました。
イグジットのサービスは質問に答えるだけで
BCPが完成するので、時間がかからず、さ
らに気持ちも楽でした。
BCPと一緒にもらった「リスク分析報告書」
に基づき、今後対策を進めていきます。

大分市デイサービス
施設長
50代女性



私が施設を始めた理由や、利用者に対する
想いをしっかりヒアリングしてくれたので、
安心して任せられると感じました。
防災訓練がリアルで「うちの施設だったらど
うする？」とスタッフで話し合うきっかけに
なりました。

11 最後に

これまで25年間、全国5,000件以上の建物を火災・
地震等の災害から守る仕事に携わってきました。
利用者、スタッフの命を災害から守る建物管理者様を
徹底支援いたします。

どうぞ、お気軽にご相談ください!



私が担当します!

代表取締役 吉岡隆治

